

目 次

I 救 急 編

第1章 救急業務実施体制の現状	5
1 消防本部及び救急業務実施市町村	5
(1) 概 要	5
(2) 実施形態	6
2 救急隊、救急隊員、救急自動車等	7
(1) 救急隊	7
(2) 救急隊員	7
(3) 救急救命士運用隊数及び救急救命士の資格を有する 消防職員数	8
(4) 救急自動車	12
3 高速自動車国道、瀬戸中央自動車道、神戸淡路鳴門自動車道における 救急業務	13
4 救急業務の実施体制のない地域における補完体制	14
第2章 救急業務の実施状況	15
1 救急出動件数及び搬送人員	15
2 救急自動車による事故種別出動件数及び搬送人員	18
3 救急自動車による医療機関別搬送人員の状況	27
4 救急自動車による傷病程度別搬送人員の状況	30
5 救急自動車による急病の搬送人員の状況	33
6 救急自動車による現場到着所要時間別出動件数 及び収容所要時間別搬送人員の状況	36
(1) 救急自動車による現場到着所要時間別出動件数の状況	36
(2) 救急自動車による収容所要時間別搬送人員の状況	37
7 救急自動車による転送の状況	38
8 救急自動車による覚知時刻別搬送人員の状況	39
9 医師の現場出動の状況	39
10 救急隊員の行った応急処置等の状況	40
11 応急手当の普及啓発活動等の状況及び応急手当の救命効果	44
(1) 応急手当の普及啓発活動等の状況	44
(2) 応急手当の救命効果	45
第3章 救急医療体制等	48
1 救急医療機関	48
2 救急搬送及び受入体制の構築	48
3 メディカルコントロール体制の構築と	

救急救命処置範囲の拡大	48
第4章 救急蘇生統計	50
1 心肺機能停止傷病者の全搬送人員及びその性別	50
2 心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	52
3 心原性で心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	53
4 心原性でかつ心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、初期心電図波形がVF又は無脈性VTであったものの1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	54
5 心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、一般市民による心肺蘇生が行われたものの1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	56
6 一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された心原性かつ初期心電図波形がVF又は無脈性VTであった症例のうち、一般市民による心肺蘇生が行われたものの1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	57
7 心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、救急隊員による心肺蘇生開始までの時間における1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	58
8 心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、初期心電図波形がVF又は無脈性VTであったものの、救急隊員による心肺蘇生が開始された時間区分別の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	61
9 心肺機能停止が目撃された時点から救急隊による心肺蘇生が開始された時間区分別の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率（8ヵ年集計）	63
10 心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、救急隊活動時における除細動実施効果	64
11 一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、心原性かつ初期心電図波形がVF又は無脈性VTであり救急隊活動時における除細動実施症例の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	65
12 心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、一般市民による除細動が行われたものの1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	67

13	心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率（8ヵ年集計、都道府県別）	68
14	心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、初期心電図波形がVF又は無脈性VT症例の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率（8ヵ年集計、都道府県別）	74
15	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	80
16	非心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	81
17	非心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	81
18	非心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例の1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	83
19	非心原性でかつ一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された症例のうち、一般市民による心肺蘇生が行われたものの1ヵ月後生存率及び1ヵ月後社会復帰率	84
20	用語の定義及び収集方法について	86
	（1）ウツタイン様式とは	86
	（2）各用語の定義について	86
	（3）収集方法、データクリーニング基本方針について	88
	（4）その他	90
別表1	救急業務実施市町村数及び人口	92
別表2の1	都道府県別救急体制	93
別表2の2	資格別救急隊員数調	94
別表2の3	資格別救急隊員数（救急救命士）調	95
別表3	救急自動車による都道府県別事故種別救急出動件数	96
別表4	救急自動車による都道府県別事故種別救急搬送人員	98
別表5	都道府県別年齢区分別搬送人員構成比	100
別表6	救急自動車による都道府県別の医療機関別搬送人員の状況	101
別表7	都道府県別傷病程度別搬送人員構成比	102
別表8の1	現場到着時間別出動件数の状況	103
別表8の2	現場到着時間別出動件数の状況（構成比）	104
別表9の1	病院収容時間別搬送人員の状況	105

別表 9 の 2	病院収容時間別搬送人員の状況（構成比）	106
別表 10	覚知時刻別事故種別搬送人員の状況	107
別表 11	応急手当普及啓発活動状況	108
別表 12	応急手当指導員養成状況	109
別表 13	都道府県別経営主体別救急病院及び診療所告示状況一覧表	110

II 救 助 編

第 1 章	救助活動体制の現状	115
1	救助隊の範囲	115
2	救助隊の設置状況	115
3	救助隊及び救助隊員	119
第 2 章	救助活動の状況	119
1	救助活動の範囲	119
2	救助活動状況の概要	120
3	平成 24 年中の特徴的な困難救助事例	121
4	事故種別ごとの救助活動状況	121
5	救助出動人員及び救助活動人員	123
6	火災以外の事故時における出動車両等	124
第 3 章	救助器具等の保有状況	126
1	救助活動のための車両	126
2	救助活動のための救助器具等	126
第 4 章	救助隊員の教育訓練の実施状況	127
第 5 章	国際消防救助隊の活躍	128
別表 1	都道府県別救助体制	132
別表 2	都道府県別救助隊数、救助隊員数	134
別表 3	都道府県別事故種別救助出動件数	135
別表 4	都道府県別事故種別救助活動件数	136
別表 5	都道府県別事故種別救助人員	137
別表 6	平成 24 年中の特徴的な救助事案	138
別表 7	都道府県別事故種別救助出動人員	140
別表 8	都道府県別事故種別救助活動人員	142
別表 9	救助隊が搭乗する車両	144
別表 10	救助活動のための主な救助器具の保有状況（省令別表第 1）	145
別表 11	救助活動のための主な救助器具の保有状況 【省令別表第 1（地域の実情に応じ備えるもの）】	146
別表 12	救助活動のための主な救助器具の保有状況（省令別表第 2）	147

別表 13 救助活動のための主な救助器具の保有状況(省令別表第3)	148
-----------------------------------	-----

III 航空編

ヘリコプターによる救急・救助業務	151
1 消防防災ヘリコプターの保有状況	151
2 消防防災ヘリコプターの災害活動状況	152
3 消防防災ヘリコプターによる緊急消防援助隊航空隊の活動状況	154
4 消防防災ヘリコプターによる救助活動実施状況	154
(1) 救助出動件数及び救助人員	154
(2) 事故種別救助出動件数及び救助人員	154
(3) 救助出動件数及び救助人員の推移	155
5 消防防災ヘリコプターによる救急活動実施状況	156
(1) 救急出動件数及び救助人員	156
(2) 事故種別救急出動件数	156